

2009年2月期 第1四半期

決算説明資料

2008年3月～2008年5月



株式会社 エスケイジャパン

代表取締役社長 久保 敏志

(証券コード:7608)

SKグループ事業内容(2008年5月31日現在)

 SK JAPAN CO.,LTD.
(Stock code:7608)



- ・アミューズメント業界向け販売部門
- ・SP(販売促進)部門
主要販売先
(
 - ・アミューズメント施設
(路面店、量販店・メーカー系オペレーター等)
 - ・一般企業、広告代理店等)



- ・物販業界向け卸販売部門
主要販売先
(
 - ・キャラクター雑貨専門店
 - ・GMS(総合スーパー)
 - ・テーマパーク等)

SK JAPAN GROUP



- ・電子玩具・電子雑貨等の
企画開発・販売向けメーカー部門
主要販売先
(
 - ・家電量販店
 - ・ホームセンター、雑貨専門店
 - ・ディスカウントストア)



- ・小売事業
店舗数:6店舗
(
 - 心齋橋店、神戸ハーバーランド店
広島本通り店、松山銀天街店、
大分店、福岡店)

業績報告

2009年2月期第1四半期業績

連結

(単位:百万円)

	08/03-08/05	07/03-07/05	前年同期比
売上高	2,502	3,858	64.9%
売上総利益 (売上総利益率)	638 (25.5%)	963 (25.0%)	66.3%
営業利益 (営業利益率)	-27 (-)	156 (4.1%)	(-)
経常利益	-30	153	(-)
純利益	-40	30	(-)

2009年2月期第1四半期業績

単体

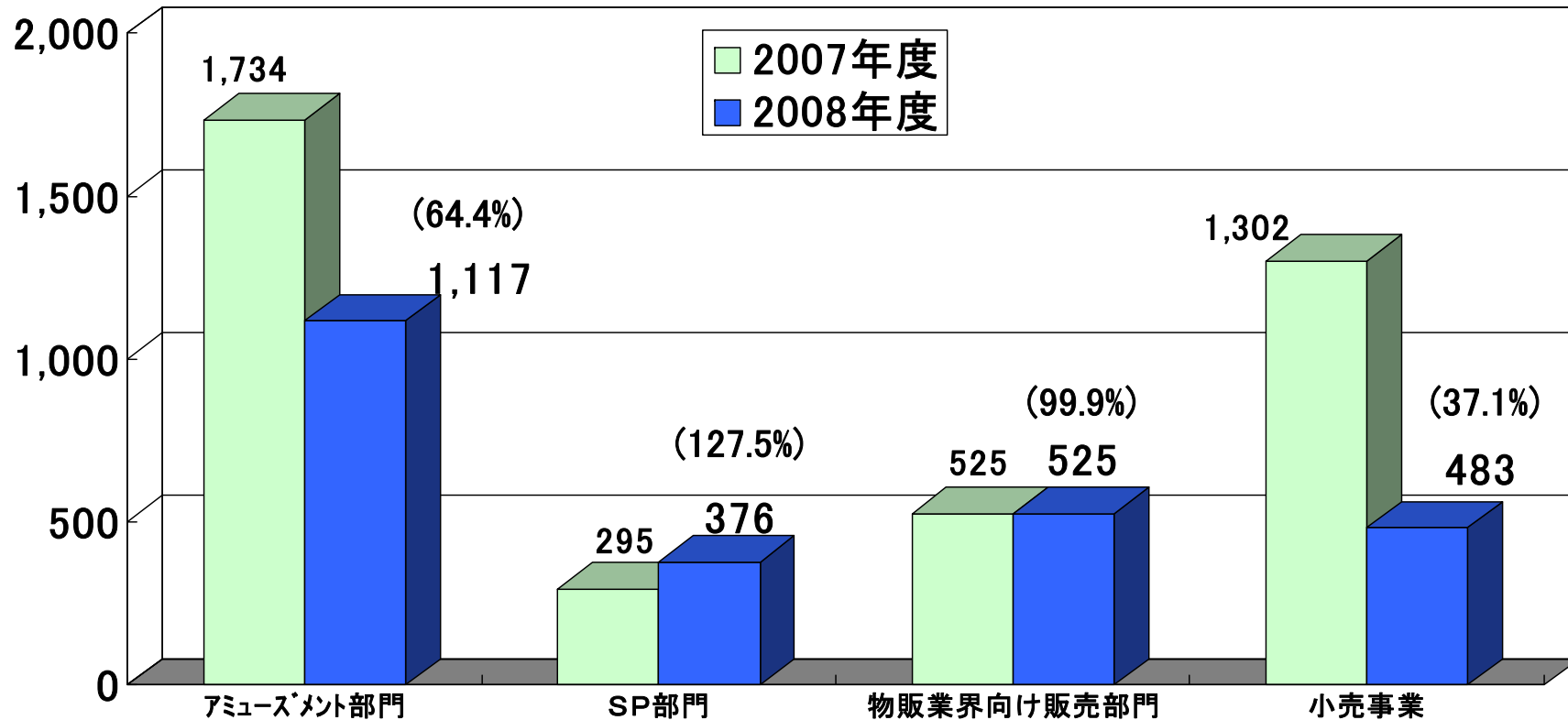
(単位:百万円)

	08/03-08/05	07/03-07/05	前年同期比
売上高	1,498	2,054	72.9%
売上総利益 (売上総利益率)	358 (23.9%)	526 (25.6%)	68.1%
営業利益 (営業利益率)	7 (0.5%)	163 (7.9%)	4.8%
経常利益	9	163	5.6%
純利益	3	41	8.3%

連結売上高の内訳(部門別)

部門別の売上高 (前年比)

(単位:百万円)



アミューズメント部門と小売事業の落ち込みが激化

要約連結貸借対照表

【資産の部】
【負債・純資産の部】

(単位:百万円)

項目	08年5月 31日現在	07年5月 31日現在	項目	08年5月 31日現在	07年5月 31日現在
流動資産	3,366	4,259	流動負債	2,241	2,829
			固定負債	124	95
			負債合計	2,365	2,924
固定資産	1,456	1,819	資本金	440	440
			資本剰余金	471	471
			利益剰余金	1,584	2,244
			純資産合計	2,457	3,154
資産合計	4,823	6,079	負債・純資産 合計	4,823	6,079

棚卸資産は515百万円減の727百万円に

卸売事業報告

卸売事業ハイライト

【アミューズメント業界向け販売部門】

- アミューズメント施設は家庭用ゲーム機の好調やガソリン価格高騰等の影響で客足が鈍化し、既存店売上高が前期比で2桁台の落ち込みとなるケースもあり苦戦
- チェーン展開しているオペレーターへの営業強化と「ジャンクSPORTS浜田大明神」等のヒットで底上げを図るも全体を押し上げるまでには至らず
- 売上高は1,117百万円(前年同期比35.6%減)

【SP業界向け販売部門】

- SP部門は外食チェーン(持ち帰り弁当チェーン)のキャンペーン用景品と出版会社向けのOEMなどで売上増
- 売上高は376百万円(前年同期比27.5%増)

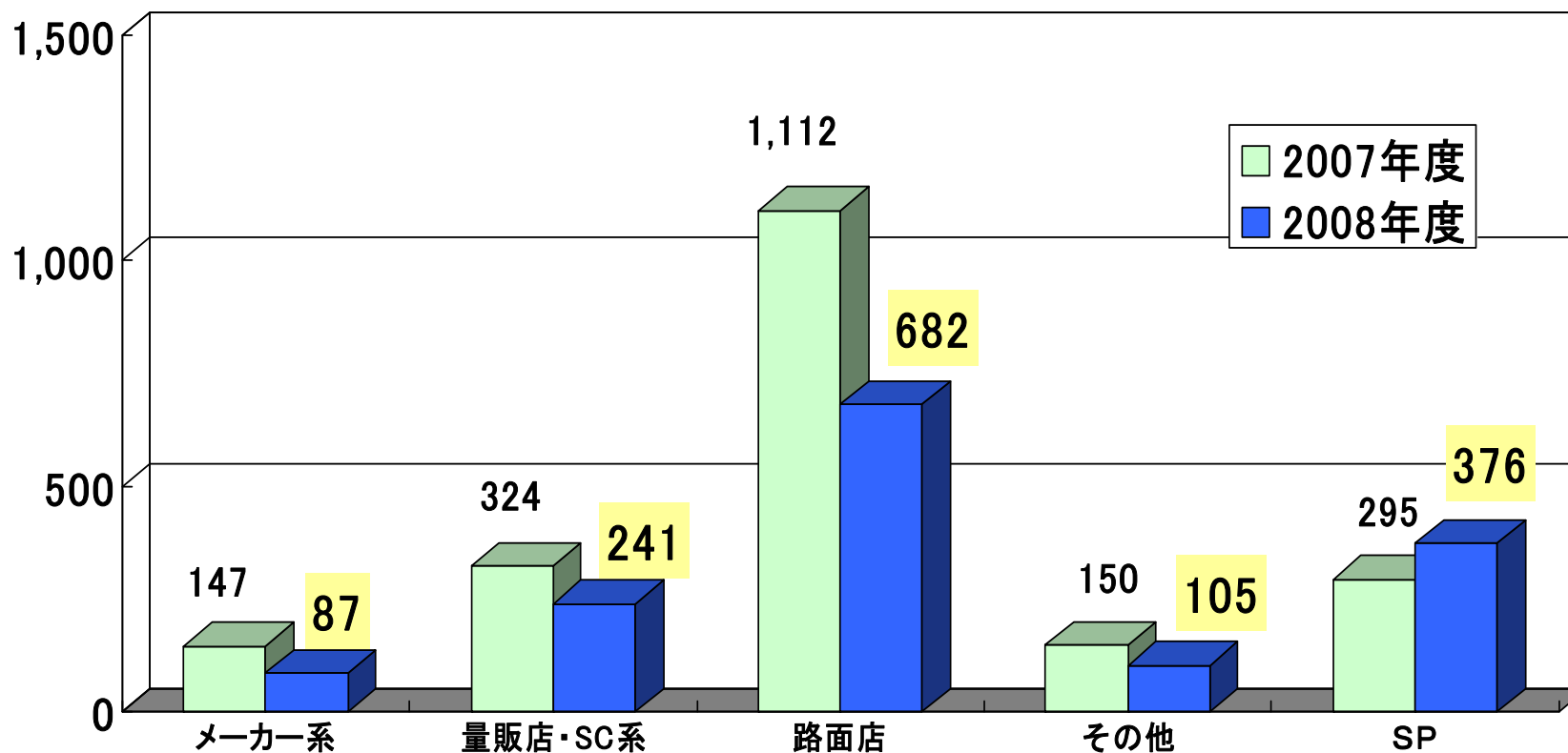
【物販業界向け販売部門】

- チェーン店向けのぬいぐるみ等の企画商品が好調で、バラエティ雑貨が359百万円(前年同期比18.5%増)と増加するも、既存キャラクターの不振が影響して携帯電話関連グッズが103百万円(前年同期比27.0%減)となる
- 売上高は525百万円(前年同期比0.1%減)

アミューズメントおよびSP部門

業態別売上

(単位: 百万円)



路面店向けの売上高は682百万円(前年同期比61.4%)

小売事業報告

小売事業ハイライト

【概況】

- 「若い女性をターゲットにしたおしゃれな雑貨店」を新しいコンセプトに
- 取扱商品の見直しを進めながらマーチャンダイジング改革と既存店舗の改革を推進するも収支のバランスがとれず営業赤字を計上する結果に
- 家電商品販売からの撤退・高額インポート商品の縮小とそれに伴う店舗撤退とそれをカバーする新店舗の出店ができず減収となる
- 売上高は483百万円(前年同期比62.9%減)

【対処すべき課題】

- 組織改革…本社・店舗ともに売上看見合ったローコストオペレーションを構築
コンセプトにあったおしゃれな雰囲気店舗づくりとオペレーションで
きる社員の教育
- マーチャンダイジング改革…若い女性をターゲットとした店舗づくりと売れ筋商品
群の開発とそのための新規商材を導入できる人材
の育成

配当および業績見込み

株主還元

当社は株主還元として年12円(中間6円、期末6円)の配当を基本にし、計画を上回る利益が見込める場合は、増配もしくは株式分割を実施することを経営の重要課題としております。

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2006/2	2007/2	2008/2	2009/2 (予定)
株式 分割	—	—	—	1:1.3	1:1.2	1:1.3 1:1.1	—	—	—	
配当 金	15円 〔うち記念 配当5円〕	12円	13円 〔うち記念 配当1円〕	16円 〔うち記念 配当4円〕	17円 〔うち記念 配当5円〕	20円 〔うち記念 配当8円〕	14円 〔うち記念 配当2円〕	14円 〔うち記念 配当2円〕	12円	12円
増配	大証 新市場部 第1号 上場記念	—	大証2部 上場記念	東証2部 上場記念	阪神 タイガース 優勝に 伴う 好業績 に対して (※)	東証 大証 1部上場 記念 創立15周 年記念	阪神 タイガース 優勝 (※)	当初の 計画を 上回る 好業績 達成	—	

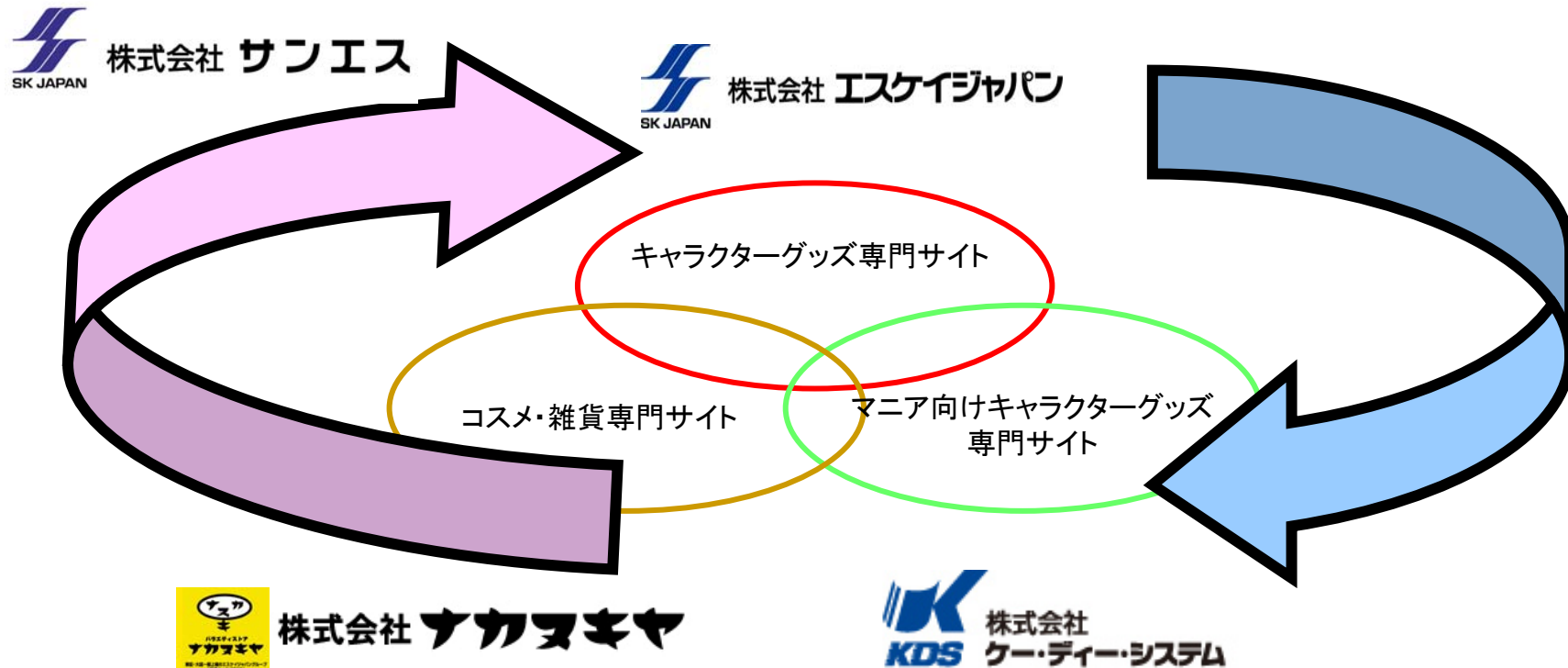
(※)SKグループは阪神タイガースグッズを企画販売しており、また阪神タイガースオフィシャルショップを心齋橋と広島に展開しており、グッズの企画販売を通して阪神タイガースを応援してきたことによります。

卸売事業の施策の進捗状況

①新規事業としてオンライン事業部の立ち上げを検討

→ 8月立ち上げ予定で最終の調整中(予算計上は来期からの予定)

【ECサイトの位置付け(関連部署とのシナジー効果の発揮)】



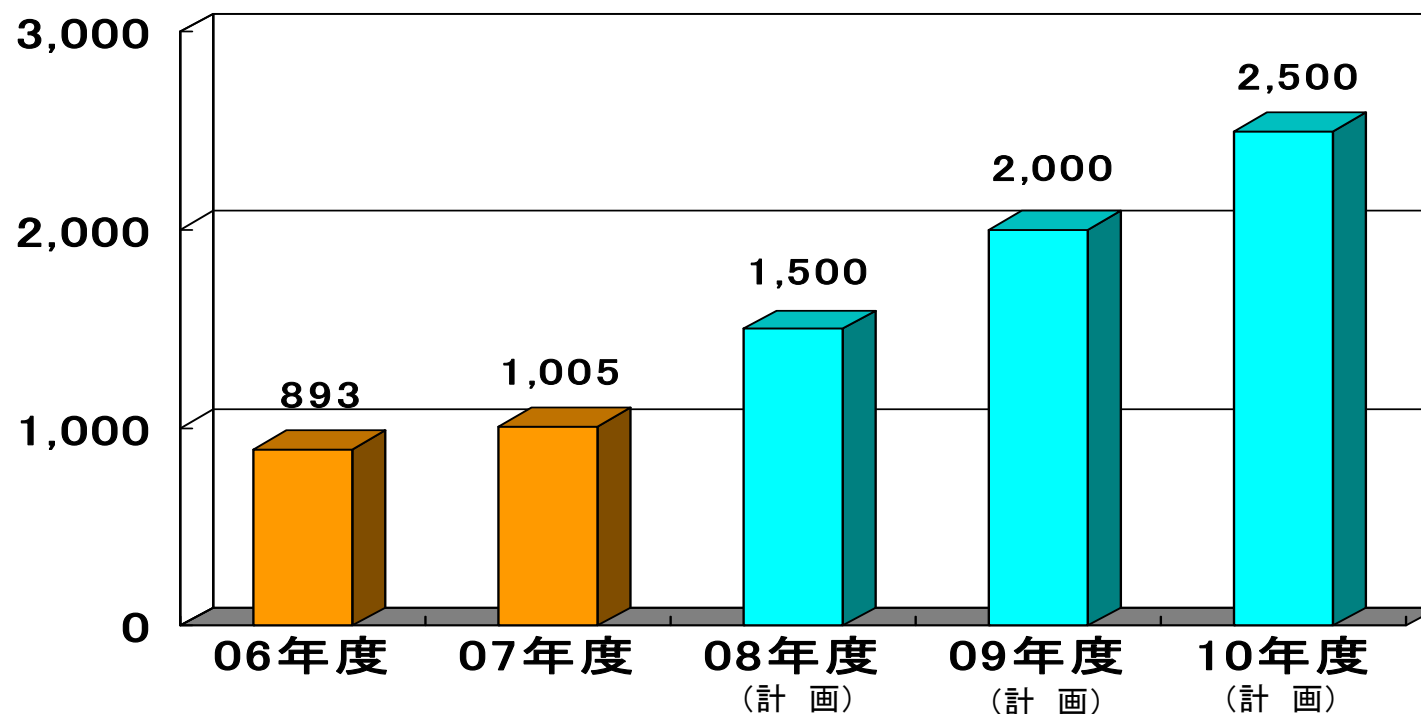
卸売事業の施策の進捗状況

②好調のSP部門での直販部隊の強化

→ 人材確保のためのスカウトおよび募集活動継続中

【SP部門の売上高推移】

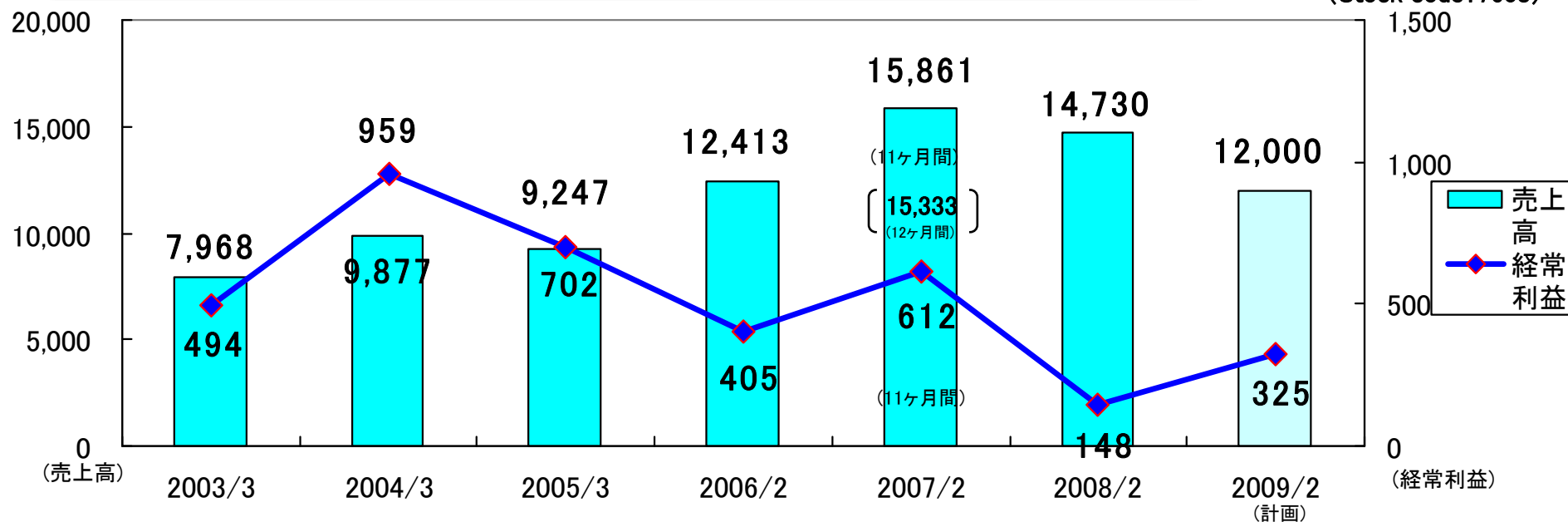
(単位:百万円)



2009年2月期 通期業績見込み

(単位:百万円)

(Stock code: 7608)



	連 結			単 体		
	09年2月期予想	08年2月期実績	予想増減率	09年2月期予想	08年2月期実績	予想増減率
売上高	12,000	14,730	△18.5%	7,500	7,315	2.5%
営業利益	327	155	109.9%	385	377	2.0%
経常利益	325	148	118.4%	410	382	7.3%
当期純利益	130	△489	—	224	△932	—